

係	専門員	係長	主査	主幹	局長	副局長	議 長

別記様式 4

令和 5 年 9 月 2 5 日

鶴岡市議会議長 様

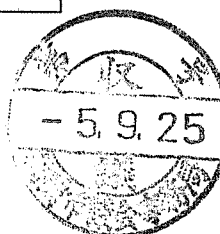
会派名及び代表者名（議員氏名）
新政クラブ

尾形 昌彦

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので報告します。

期 日	2023 年 9 月 22 日（金）10 時～
参加者氏名	本間正芳
場所・会場	山新放送庄内会館（酒田）
調査・研修項目（目的）	庄内県勢懇話会 参加 日本酒と食のジャーナリスト 山本 洋子 氏 演題 「日本酒から地域創生～吟醸王国山形の道のり」
調査・研修の内容及び所見	（研修の内容） 日本全国のお酒の産地からの違いと東北の酒の（酒米も含めて）の話から、地域創生～吟醸王国山形の道のり～について過去の話も含めて開発や新品種誕生の話、酒の肴や器の話まで、多種多様な内容であった。 （所 見） 山形は酒造好適米の開発が盛んなところで、優れた新品種が誕生しやすい地域ということと、田んぼ、米、酒の循環が盛んであること。純米大吟醸酒 1 本作るのに 2 キログラムの玄米が必要で、そのために 5 平方メートル田んぼが必要になってくるという原理ではあるが普通の人は考えないことを深く考えている方々も大勢いることが分かってきた。また、地域柄酒を好む地方である庄内はおいしい肴や米を作り続けていく義務があるということを考えさせられた講話であった。



庄内県勢懇話会 第287回例会

2023.9.22

山新放送庄内会館

1.開会

2.支部長あいさつ

3.講演

講師 山本 洋子氏 日本酒と食のジャーナリスト

演題 「日本酒から地域創生～吟醸王国山形の道のり」

4.質疑

5.閉会

係	専門員	係	主査	主幹	副主幹	副主幹	副主幹

別記様式3

令和5年12月25日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

創政クラブ

団長 五十嵐一彦

政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期 日	令和6年1月22日 ～ 令和6年1月24日
参 加 者 氏 名	別紙名簿のとおり
場 所 ・ 会 場	別紙行程表の通り
調 査 ・ 研 修 項 目（目 的）	別紙行程表のとおり
交 通 手 段	自家用車・JR・ <u>飛行機</u> ・ <u>レンタカー（小型バスを借上げ）</u>
行 程	別紙行程表のとおり

※ 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出してください。



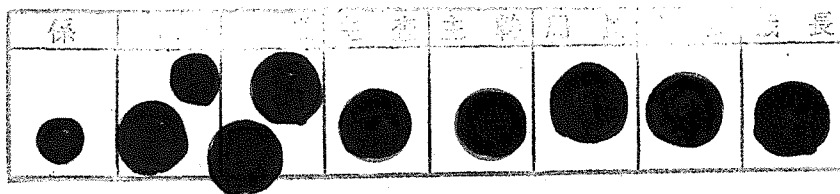
[R6.1/22 (月) ~1/24 (水)]

令和5年度 鶴岡市議会 創政クラブ 行政視察名簿

	氏 名	備 考
1	いからし かずひこ 五十嵐 一彦	団長（会派代表）
2	さとう まさや 佐藤 昌哉	幹事長
3	さとう ひろゆき 佐藤 博幸	
4	さとう ひさき 佐藤 久樹	
5	おの よしお 小野 由夫	
6	ほん ま しんべえ 本間 新兵衛	
7	しぶや こういち 渋谷 耕一	
8	おがた まさひこ 尾形 昌彦	議長

令和5年度 鶴岡市議会 創政クラブ 行政視察行程表

月日	行 程	備 考
1/22 (月)	7:10 8:15/9:25 10:55 約 50 分 庄内空港 ～ 羽田空港 ～ 広島空港 … (移動) … ANA394 ANA675 [小型バス] 12:00～13:20 13:30～15:00 昼食(ONOMICHI U2) … 【ONOMICHI U2】 約 4 時間 19:00 … (移動) … 宿舎着(高知市内)	【広島県尾道市】 ○観光施設 ONOMICHI U2 の運営について 【株式会社クルーズ】 〒722-0037 広島県尾道市西御所町 3-12 TEL: 0848-21-2299 担当: 大西 様 <宿泊先> リッチモンドホテル 高知市帯屋町1丁目 9-4 ☎088-820-1122
1/23 (火)	9:00 約 50 分 10:00～11:30 宿舎発 … (移動) … 【須崎市役所】 … (移動) [小型バス] 12:00～13:00 約 50 分 … 昼食(須崎市内) … (移動) … 18:30 [高知市内視察] … (移動) … 宿舎着(高知市内)	【高知県須崎市】 ○給食センター整備事業 について 【須崎市議会事務局】 〒785-8601 高知県須崎市山手町 1-7 TEL: 0889-42-8791 担当: 島崎 様 リッチモンドホテル 高知市帯屋町1丁目 9-4 ☎088-820-1122
1/24 (水)	8:20 約 35 分 9:00～10:30 宿舎発 … (移動) … 【土佐山学舎】 … [小型バス] 約 50 分 11:20 … (移動) … 高知空港着/昼食 … 13:10 14:25/15:55 16:55 高知空港 ～ 羽田空港 ～ 庄内空港 ANA566 ANA397	【高知県高知市】 ○小中一貫教育の経緯 と現状について 【高知市議会事務局】 〒780-8571 高知県高知市本町5丁目 1-45 本庁舎3階 TEL: 088-823-9400 担当: 森 様



別記様式 4

令和6年2月8日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

創政クラブ

団長 五十嵐一彦

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	令和6年1月22日 ～ 令和6年1月24日
参 加 者 氏 名	五十嵐一彦、佐藤昌哉、尾形昌彦、渋谷耕一、本間新兵衛、佐藤博幸、佐藤久樹、小野由夫
場 所 ・ 会 場	22日…広島県尾道市観光施設 ONOMICHI U2 23日…高知県須崎市役所 24日…高知県高知市土佐山学舎
調 査 ・ 研 修 項 目（目 的）	22日…観光施設 ONOMICHI U2 の運営について 23日…給食センター整備事業について 24日…小中一貫教育の経緯と現状について
調 査 ・ 研 修 の 内 容 及 び 所 見	別紙報告書の通り

1. 視察先：広島県尾道市「観光施設 ONOMICHI U2」
2. 視察日時：令和6年1月22日 13:15～14:45
3. 視察事項

「観光施設 ONOMICHI U2」の運営について（説明者：(株)せとうちクルーズ
U2事業部 支配人 井上恵理子）

4. 視察概要

ONOMICHI U2 は、2012 年に広島県が元海運倉庫を利活用するための改修プランを公募し、プロポーザル方式で採用されたのを機に法人を設立して観光施設として民間運営されている。尾道市は観光地としてはもともと通過・日帰り観光客が多いのが課題であったが、しまなみ街道がサイクリングコースとして国内のみならず国外からも注目されるようになり、サイクリスト人口が増えていることに着目し、そこにターゲットを絞ったコンセプトでリノベされた点が特徴であり、目的型・滞在型観光を実現させている。イタリアンレストラン・サイクルショップ・雑貨店等、施設内の各店舗は全て直営で、スタッフ 80 名ほどで運営している。特にサイクルショップは世界的に有名なメーカーのフランチャイズで、多様なサイクリストたちの要求に対応できる質の高さが支持されている。

【団員からの主な質問】

Q：ホテルの稼働率は？

A：年平均で75%ほどになっている。

Q：サイクリストの割合は？

A：約3割くらいがサイクリストの利用者だ。

Q：インバウンド客も増えているのか？

A：近年、しまなみ街道が世界的に注目されていることもあり、ヨーロッパからも客も増えてきた。台湾やシンガポールからも多い。

Q：何人のスタッフで運営しているのか？

A：施設内全部で80名ほどで、内正社員は15名くらいで運営している。

Q：イベントの開催状況は？

A：年間で30～50回やっているが、イベントのネタ探しが大変だ。

Q：施設の運営費の負担はどうなっているのか？

A：施設自体は県の所有で市が管理している。施設本体の照明等は市の負担で、ホテルや店舗内の物は会社で負担している。

Q：サイクリング関係のイベントの開催状況は？

A：しまなみ海道をコースにした大きなイベントが年に数回開催されている。国内外から数万人の参加者がある。

5. 所 感

しまなみ街道という魅力的な長距離のサイクリングコースを有していることが大きな集客につながっている。また世界的にもサイクリングを楽しむ人口も増えており、そこをターゲットにして専門的できめ細かな戦略を実施していることが、大きな結果につながっていると感じた。

また、この施設の運営に携わっている人材がもともと、衰退する繊維産業やそれに伴う空き家の増加等の課題解決のために活動してきた人たちで、そういった意識を持った若い人材の存在が大きいと感じた。

本市にもサイクリングコースとして魅力的な環境が多くあり、大きなポテンシャルを秘めていることから、尾道市の取組を参考に交流人口を拡大できる可能性は大きいと感じた。その実現のためには、なによりも若い人材の育成が重要であり、改めて人材育成の必要性を感じた視察であった。

鶴岡市議会 創政クラブ 行政視察報告書

項 目	給食センター整備事業について
日 時	令和 6 年 1 月 23 日 (火) 10:00~11:30
視察先	高知県須崎市総合保険福祉センター 会議室 1 にて
出席者	五十嵐一彦 佐藤 昌哉 佐藤 博幸 本間新兵衛 渋谷 耕一 尾形 昌彦 小野 由夫 佐藤 久樹

報告者 佐 藤 久 樹

令和5年度 鶴岡市議会 創政クラブによる行政視察において、来年度から本市でも計画を進める予定となっている学校給食センターの整備について、今現在整備を進めており先屈的な取り組みを行っている高知県須崎市教育委員会を視察し、関係する学校教育課の担当者より、説明を受けましたので報告します。

視察内容

事項：給食センター整備事業について

上記の項目について、先進地である高知県須崎市教育委員会 学校教育課より説明を受けた。

歓迎のあいさつ

土居 須崎市副議長

須崎市は、昭和 29 年に合併し今年で 70 年。人口は、当初 35,000 人が現在は 20,000 人弱。

説 明

中西 学校教育課長

整備予定の学校給食センターの規模について

用地面積 6,198.07 m²

給食センター面積 1,000 m²

事業予算額

(1)敷地造成測量設計業務委託 35,641 千円

(2)新築工事設計業務委託 29,007 千円

検討委員会設置から供用開始までのスケジュール

- (1) R3. 7. 1 施行 須崎市給食センター整備検討委員会設置要綱
 - ・検討委員会では「候補地選定～決定」を主に協議を実施
- (2) R4 年度 敷地造成測量設計業務委託(高知県事業認定事務を含む)※R5 へ繰越
- R5 年度 新築工事設計業務委託
 - 用地買収
- R6 年度 敷地造成工事(予定)、建築工事(予定)
- R7 年度 建築工事(予定)
- R8 年度 供用開始(予定)

施設の運営主体

- (1) 給食センターは民間委託の意向
- (2) 一部の学校は正規職員による自校方式を継続し、正規職員の退職を機にセンターへ段階的に移行する。

- ・ 現在は、正規職員の補充なし。退職者を補充している状況。
- ・ 民間弁当店へ委託し、一食小学生 450 円。250 円を負担いただき他の 200 円は市が負担している。なお、中学生には 300 円負担している。
- ・ 会計年度任用職員は募集しても応募なし。
- ・ 新給食センターは、市の中心地へ建設した。
- ・ R2. 8 に学校統合計画を実施した。
- ・ 1 食あたり 1 m²と計算して、1,000 食規模で計画している。
- ・ R8 年度の学校統合に合わせて供用開始を予定。
- ・ 民間委託を計画している。よって、正規職員は自校方式へ異動となり、最終的には民間へ。
- ・ 建物は、平屋で 1,000 m²程度を計画している。
- ・ 多くの建設候補地では、山が近いので適さなかった。市内は、土砂災害警戒区域が多数存在する。
- ・ 当初の建設予定価格よりもコロナ後では、資材の高騰により予算増となっている。

主な質問について

- ・ 佐藤昌哉 議員 給食費と弁当持参での格差はないか?
 - 市内の一部では。元々弁当を持参することが普通となってきた地域がある。
 - よって、家庭や地域の実情も考慮している。

- ・ 地元産食材の使用は？
→ 活用する農作物もあるが、納品者(農業者)の高齢化により量が多いと実際は対応不可なものが多い。
よって、将来的に完全給食を目指している。
- ・ 五十嵐一彦 議員 地域の特色から、水産物が特産と思われるが給食メニューへ魚を使用したものが多いのか？
→ 特産物といっても魚の値段が高いため給食への使用量は極めて少ない。
- ・ 佐藤博幸 議員 民間委託へ計画とのことだが、PFI 等についての検討はしたか？
→ 1,000 食程度の給食では数が少ないので PFI 方式は不可。入札による検討。
- ・ 渋谷耕一 議員 給食費の無償化について、市や県の考え方はあるか？
→ 無償化の考えはない。市長、教育長の考え方としては国が実施すべきという考え。
- ・ 本間新兵衛 議員 配送についての考えを教示願いたい？
→ 遠方の学校は、自校式を検討。小学校 3 校を残して、他は配送を予定している。
うち、遠い学校は浦ノ内小学校と安和小学校で、いずれも 15 分程度の距離。

業務委託についての考え方は？

→ 業務委託可能な業者は市内にはなし。県内業者はあるため高知県内で考えている。

- ・ 小野由夫 議員 地産地消の考え方は？
→ 栄養教諭へ全て任せている。市では地産地消を推奨している。方法としては、JA より地元農家へ繋げてもらう計画あり。
- ・ 尾形昌彦 議員 用地取得の考え方について伺う？
→ 用地については、これから買収を行う。約 15 億円の予算が必要となり、財源は、主に基金と国の交付金(市債)を予定している。

その他

- ・ 設計業務委託する強者については、近隣の広島市の業者を検討中。
- ・ 近隣の同規模の給食センターは約 10 億円で完成している。
- ・ 学校統合については、現在の 8 校から 5 校へと計画している。
- ・ 浦ノ内地区は広いのでスクールバスを運行している。

以 上

「小中一貫教育の経緯と現状」について

報告者：佐藤 昌哉

- 1 日 時 令和6年1月24日（水）9：00～10：30
- 2 視察地 ・土佐山学舎 9：30～11：30 説明、質疑
- 3 土佐市の概要

土佐市は、高知県の中央部に位置し、四国山地を背景に南は太平洋に面し、市域は東西 約16km、南北約12km で、面積は91.59km²です。

平成17年1月1日に高知市、鏡村、土佐山村の1市2村が合併、平成20年1月1日に高知市、春野町の1市1町が合併し面積は309 k m²、人口は348,990人となったが、平成6年1月1日現在では、人口は316,410人の32,500人の減(9.3%減)、65歳以上の高齢化率は30.56%、また、人口推計2050年では24万1,483人となっている。

まち・ひと・しごと創生総合戦略 第2期(2020～2024 年度)では、重点施策としてのキーワードとして、【若い世代】【U I J ターン】【結婚・出産・子育て】【交流】【郷土愛】を掲げ取り組んでいる。

市の職員数は2,735人、議員定数は34人、一般会計予算は令和5年度で1,485億円となっている。

4 調査内容

土佐山学舎(小中一貫校)について

(1)経緯

土佐山地域(旧土佐山村)は、市街地から車で約25分の距離にあり、人口は約1,000人、森林率91.1%の地域です。

平成23年に高知市は、土佐山地域の少子高齢化に歯止めをかけるとともに、持続可

能な地域モデルとして「土佐山百年構想」を打ち出した。「土佐山百年構想」のうち「教育・社会学一体」が基幹項目に位置づけられ、平成27年4月に施設一体型小中一貫教育校（通称名 土佐山学舎）として開校、翌年には義務教育学校となった。

土佐山地域には、中学校と小学校が離れてあったが、少子化に伴い比較的新しい小学校校舎を活用して整備した学舎である。

(2) 教育概要

学舎の特色として、土佐山学（生活科・総合的な学習の時間）・外国語教育を核とするキャリア教育、ICTの効果的な利活用に取り組む。義務教育学校9年間を「4・3・2」の3つの学年ブロックとし、系統的・継続的な指導を行い、9年間の教育活動をつないでいる。

令和5年度の児童生徒数は144名で、特認校制度を利用した約50%の児童生徒が校区外からスクールバスで本校に通学してる。

(3) 実践・成果

令和5年度、国の「リーディングDXスクール推進事業」の実施校の指定を受け、ICTを活用した取り組み。県指定の『9年間を見通した外国語活動・英語教育の授業づくり』や『総合的な学習の時間の実践研究』などに取り組み、土佐山地域の自然環境を活用した1~9年生の学びの連続性のある単元テーマに自ら課題を設定し解決していく探究的なプロセスを意識した授業づくりや英語教育での英語検定2級を目標に取り組み、毎年、検定取得者を出し、これまで最大で5人もの検定取得者を得ております。

令和2年1月には第13回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣賞を受賞、令和4年11月には公益財団法人「博報堂教育財団」が行う「ふるさと共創教育部門」において、「博報賞」を受賞、また「博報賞」の中でも最も優れた受賞者にのみ贈られる「文部科学大臣賞」を併せて受賞している。

5 所 感

人口が約1,000人余りの地域に、令和5年度で児童生徒が144人(6・3制だと児童94人、生徒50人)と多いと感じたが、そのうち、校区外通学者が74人と5割以上も居ることに驚いた。また、旧市営住宅などをリニューアルし在校期間は低賃貸料で貸し出すなど生活支援策も考えられている。

5年生、6年生の英語授業では、我々議員との対話授業も準備され、全て会話は英語ということで、少し戸惑った(*_*)。こども達との名刺交換、自己紹介から子ども達の問いかけなどやり取りは、終わってみれば大変楽しい時間であり、彼等の楽しそうでいきいきとした表情に接することができ有意義であった。

小中一貫教育は、9年間で人間関係が固定化しやすいなどのデメリットも言われている中で、中一ギャップの解消や6・3制という固定観念でなく、校長の裁量で4・3・2制の学年ブロックを作るなど、子どもの発達段階に応じて効果的な教育ができるのではないかと思う。また、小学校過程を終えたときや中学校過程を終えたときは修了証書を授与するなど、区切りとしてのデメリットに配慮する対応もあった。

本市においても、人口減少・少子化を見据えた小中9年間の教育効果を考えると、ICT教育と合せて、特に、豊かな自然を有する中山間地地域における小中一貫教育のメリットは大きい。現在、小中一貫教育について藤島地域だけが限定的に議論されているが、市全体での小中一貫教育のあり方についても議論を喚起する必要があるのではないかと考えます。

以上